





さっぽろ環境インタープリター養成講座  
第5回「世界が注目する水の浄化システム」現地学習会

事業名	さっぽろ環境インタープリター養成講座 第5回「世界が注目する水の浄化システム」現地学習会	
実施日時	平成 29 年 10 月 21 日(土)10:30~17:30	
実施場所	豊羽鉱山（札幌市南区定山溪）	
参加人員	18人	
講座のねらいと効果	一般の見学が難しい豊羽鉱山に設備されている水の浄化システムを見学し、水を守る仕組みについて学習する。	
見学の様子	<p>■ 豊羽鉱山会議室で資料を頂き「坑廃水処理事業」の概要を学ぶ。 銀、亜鉛、鉛、インジウムを採掘した豊羽鉱山は平成18年に操業を停止。坑廃水発生のメカニズムと処理をするための仕組みについてご説明頂いた。</p> <p>■ 鉱山内に移動し、排水が中和されていく過程に沿って設備の説明を受ける。 本山坑水処理設備では坑水をポンプアップ。原水槽へ供給し中和処理し固液分離。殿物繰返し法を採用している。 豊羽鉱山の水処理は操業停止後100年間続けていく取組み。本山、おしどり沢、石山と地域に渡り、2重3重に安全性を考えて作られている仕組みを学習した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	

<参加者アンケート（一部）>

- ・私たちの生命に欠かすことのできない水。その浄化に熱意を持って行ってくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいになった。
- ・水の浄化に関して膨大な費用と時間を費やして企業責任と環境保護がいかに大変な事と思いました。
- ・便利な生活を謳歌するにはその責任が企業ばかりではなく、個人にもあり、その責任を果たさなくてはならないと痛感した。